

第6回あきた教育カウンセリング学習会 参加者感想アンケートまとめ

秋田県教育カウンセラー協会

開催日時： 2025年3月23日（日） 10:00～12:00

講義テーマ

「児童生徒への支援における教育・福祉の連携・協働」

佐藤 秀一先生 （秋田県教育庁高校教育課 スクールソーシャルワーカー，
精神保健福祉士，公認心理師）

学習会についての感想

- ☞ 初めての参加で緊張しましたが，多様な職をもつ方々と意見を共有できた貴重な機会でした。特に，実際の事例について話し合えたことが印象に残っています。
私はまだ学生で，実際の事例に向き合う時間も限られていて，リアリティなイメージになかなか至らなかったのですが，他の参加者の方々の話や秀一先生のお話を通して，新たな視点を得られたと感じています。
また参加させていただきたいです。ありがとうございました。
- ☞ 佐藤先生の素晴らしいご経歴を拝見し，自身もこれから様々な現場で学びを深めていきたいという思いが強くなりました。
実際の事例を通して，秋田県の現状を知ることができ，大変勉強になりました。
貴重なお時間を，ありがとうございました。
- ☞ ヤングケアラー，オーバードーズなど，まさに今を切り取った事例のお話を伺うことができ，大変有意義な濃い時間を過ごさせていただきました。佐藤先生ありがとうございました。ニュースだけの話ではなく，今身近に起きていると実感できました。
事例検討のあとに先生から詳細を聞かせていただき大変良かったです。
というのも，架空の事例であったり，時間がないから事例の経過がカットされたりすると，こちらは何か曖昧な手ごたえを感じます。でも，佐藤先生は事例を丁寧にお話くださったので，グループの話し合いでよかったこと，足りなかったことなどにきちんと気づくことができました。それは現場に戻った時，次の実践・対応への支えになっていくことを確信しました。
学担が一人で悩まず，大きく社会の連携機関につながっていくことがやはり肝心要だと思いました。（文字にすると当たり前なのですが）
たくさんの人の力をシェアしてもらってたくさんの力で支えていくことが大事だと今回の学習会でも改めて思いました。

㊦ 本日は学習会、ありがとうございました。

3つの事例研究を通して、子どもが置かれている状況は決して健全なものだけではないことが感じられました。きっと困った感をうまく伝えられていない、それを周りの大人がいち早く察知してチームで動いていきたいと思いました。実際の現場には居ないけれども、昨年の学習会で保泉先生がおっしゃっていた「お節介なおばさん（おばあちゃん？）」になれないかなあとも…。久々の学習会参加でしたが、みなさんの意見に触れて、特に若い方が事象を深くとらえておられる姿に感心するとともに刺激をいただきました。充実の2時間でした。

阿部先生、たくさんのお心遣い、ほんとにありがとうございます☺

学校には、さまざまな生活背景を持つ生徒が在籍しています。しかし、教師がすべての生徒の背景を把握し、十分に支援するには限界があります。そのため、福祉に携わる方々と情報を共有し、それぞれの役割を明確にしながら支援を進めていくことが重要だと改めて感じました。

本日のご講話、3つの事例研究を通じたグループワーク、そこでさまざまな立場の方々のご意見に触れることで、大変充実した学びの時間となりました。

また、講師の佐藤先生が豊富なご経験に基づいてお話くださった対応や連携の在り方は、今後の支援に生かせる貴重な内容でした。

本日は貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。

㊦ 昨年度に引き続き福祉領域の専門家をお招きしての学習会でしたが、今年度は、佐藤秀一先生より事例を通して学ぶ貴重な機会となりました。秋田での現状を踏まえて、子どもへの支援についてさまざまな角度から検討することができました。最初に参加者の方から自己紹介がありましたが、それぞれの立ち位置（役割）で子どもたちに丁寧にかかわっていることが伺えました。これまで培ってきた知識・技法や経験、(ヒューマン)ネットワークなどを結集させ、各事例を検討することができ、「なるほど」が多くあった学習会でした。

また、グループでの話し合いを全体で共有するのみではなく、講師の先生から各グループへのフィードバックがあり、また、支援方法についての新たな気づきがあり、大変充実した時間となりました。コンパッション（自身や他者に寄り添う能力）も改めて重要であると感じましたが、問題解決に向けての支援者としてパッション（熱意）も大切であることをご講義や質疑応答などを通して感じました。

素晴らしい学びの時間を誠にありがとうございました。

㊦ 学校には、さまざまな生活背景を持つ生徒が在籍しています。しかし、教師がすべての生徒の背景を把握し、十分に支援するには限界があります。そのため、福祉に携わる方々と情報を共有し、それぞれの役割を明確にしながら支援を進めていくことが重要だと改めて感じました。

本日のご講話、3つの事例研究を通じたグループワーク、そこでさまざまな立場の方々のご意見に触れることで、大変充実した学びの時間となりました。

また、講師の佐藤先生が豊富なご経験に基づいてお話くださった対応や連携の在り方は、今後の支援に生かせる貴重な内容でした。

本日は貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。

———— アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

